

ティアンドデイの散水シリーズとは？

ご家庭のお庭や花壇、プランターなどにお使いいただける散水機です。
土中の水分を水分センサで測定し、植物に合った散水ができるので水のやり過ぎ・不足の心配がありません。

散水レコーダ（RTR-310A）と散水タイマー（TR-310A）の違い

散水レコーダ（RTR-310A）と散水タイマー（TR-310A）の大きな違いは、パソコンを使用し散水制御をするかしないかです。散水レコーダは、土の水分・温度、気温を自動的に記録し、そのデータを無線でパソコンへ送信できます。例えば家の中にいながらお庭の散水状況を確認し、必要に応じて散水設定を変更することができます。散水タイマーは、パソコンは使わず全ての設定を散水タイマー本体で行います。

散水シリーズ（散水レコーダ・散水タイマー）共通の特徴

● 水分センサで土中の水分管理が可能

※水分センサは散水タイマー（TR-310A）のみオプションです。

「最近雨が続くので、今日は水やりを止めたい。」

「今日は雨が降ったり晴れたり予報。十分に土が湿っていたら水やりを控えたい。」

「最近日照りが続くので、朝の水やりは多めに水やりしたい。」



水分センサで常に土の水分レベルを確認していますので、雨の日など、十分に土が湿っている場合には自動で水やりをしません。



逆にいつもより土が乾いている場合には、多めに水やりをする設定が可能です。

単純に時間通りに水やりを行うだけではなく水分レベルに応じて水やりを調整することが出来る為、植物にとって適切な水分を与えることができます。

旅行などで長期にわたって留守にする場合でも、適切な設定をしておけば、勝手に水をやりすぎることはありません。

● 設置が簡単

散水シリーズを花壇や庭などに設置する際は特別な工具は必要ありません。パソコンを利用する際の設定は、「かんたん登録設定」機能によりパソコン初心者でも簡単に水やり設定ができます。単三乾電池2本で約10ヶ月の動作が可能。頻繁に電池交換をする必要はなく、1シーズンに1度の電池交換で済みますのでメンテナンスも簡単です。

散水シリーズ（散水レコーダ・散水タイマー）各々の特徴

【散水レコーダ RTR-310A】

● パソコンから無線で水やり

「植物に水やりをしている環境の気温や地温、履歴等の記録がとれないか？」

「散水機まで行かなくても水やりの設定をしたり、水分状態を見れないか？」

「記録データを簡単に管理できないか？」

「散水レコーダ」はプランター、花壇、庭などの土の水分、土の温度、気温を自動的に記録し、無線によって離れた場所にあるパソコンに記録データを送信することができます。家においてあるパソコンから庭に設置した「散水レコーダ」の水やりの設定を行うことができるので、設置場所までいく必要がありません。



パソコンで受信した記録データはグラフ表示することができ、水やりをしている環境が視覚的に把握できるため、植物の状態に適した水やりを計画しやすくなります。



● きめ細やかな設定

「湿った状態を維持したいので、2時間毎に水分レベルを確認して、乾燥し始めていれば水やりをしたい。」

「気温が上がってきたので、水やりをする時間を少しずつ早い時間に変更していきたい。」

「今月はできるだけ乾いた状態にしたいので、いつもより少な目の水やりにしたい。」

従来からあるタイマー式の散水機と違い、パソコンで記録データを確認しながら詳細に設定することが可能なので、植物の状態に適した水やりを実施できます。

設定項目には、水やりの時間、水やりをする長さ、水やりを実施する水分レベルの3項目があります。

気温や地温、天候などから判断していただき、この3つを組み合わせることで最適な水やりを設定することが可能になります。

「早朝 5:00、10 分間、水分レベルが 3.5 以下なら水やりをする」

「夕方 17:00、10 分間、水分レベルが 3.5 以下なら水やりをする」

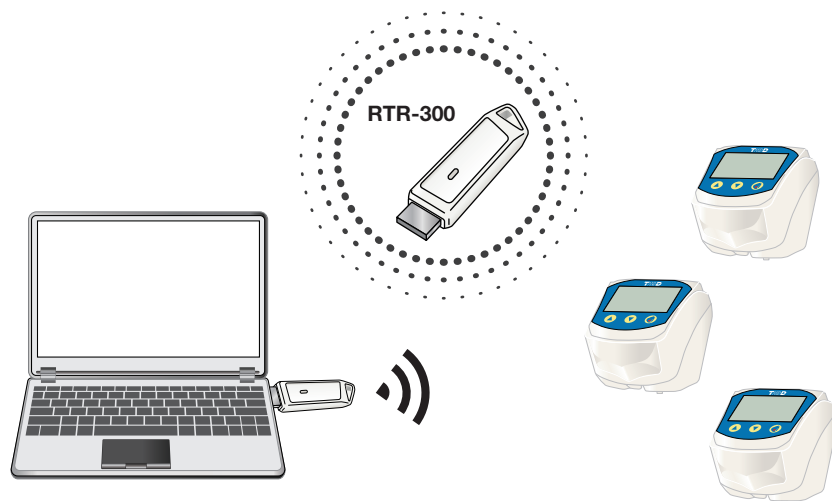
という2つの設定で、朝夕に水やりをしている場合に、少し気温が上昇してきて乾燥気味の天候になってきたため、夕方の水やり時に追加で水やりをしたい、と考えた場合。

「夕方 18:00、5 分間、水分レベルが 6.5 以下なら水やりをする」

のような設定を追加することで、普段の夕方の水やりの1時間後に再度水やりを行う設定が実現できます。このような水やり設定は、1日あたり10回分、設定が可能です。

● まとめて管理

パソコンにUSBで接続した「ワイヤレス dongle RTR-300」からは、何台もの「散水レコーダ」をまとめて管理することができます。



【散水タイマー TR-310A】

● お好みの散水時間 / 散水間隔を本体で設定

「散水タイマー」は、散水タイマー本体で各種設定を行っていただくことができ、設定した散水時刻・散水間隔・散水時間（散水量）に応じて自動で水やりを行います。

以下の設定が可能です。

【散水時刻】0：00～23：59 / 【散水間隔】1日に4回～3日に1回（計7通り） / 【散水時間（散水量）】0～99分